フォトレポート　津奈木中学校体育大会

思いをつなぎ、絆深めた３時間。

11

9

10

8

5

3

4

2

7

6

【写真説明】
1.12. 応援合戦の制限時間は５分間。両団長を中心に全員が息の合った演舞を披露／ 2. １位を確信して右手人差し指を突き上げてゴール／ 3. 津奈木小唄を踊り笑顔はじける／ 4. 仲間をエール／ 5. 両団長が仲間たちとの絆を胸に、精一杯戦い抜くことを誓う／ 6.7. 力強く描かれた応援パネル／ 8. 生徒の勇姿をカメラに収める／ 9. 集団行動を披露し保護者などから喝采を浴びた／ 10. 競技を盛り上げる放送／ 11. 仲間の思いが詰まったバトンを持って力走

５月16日(日)、津奈木中学校体育大会が同校グラウンドで開かれ、全校生徒１１１人が「維新～全員の思いをつなぎ、絆を深め全員の勝利へ挑戦する体育大会～」のテーマ通り全力で競技に臨みました。昨年に続き新型コロナウイルスの影響で、プログラムを縮小し午前中のみの開催となりました。

開会式では、船場校長が「生徒一人一人が元気に頑張り、保護者や町民の皆さんに明るい話題を提供できる体育大会にしてほしい」とあいさつ。赤団長の上村蒼さん（桜戸）、白団長の山下香澄さん（内野）が力強く宣誓し、ダンスやリレー、応援合戦など11種目が行われました。

ことしは赤団が優勝し、団長の上村さんは「競技も応援も全力で打ち込め、仲間との絆が深まりました。中学最後の年に最高の思い出ができました」と笑顔で話していました。例年とは異なり制限はありましたが、グラウンドにはあふれんばかりの笑顔が広がりました。

12

1